

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・毎月、事業所独自の避難訓練を実施しているが、夜間想定訓練を、実際の夜間帯に行う事が出来ていないので、実施の検討をしている。	・事業所独自の避難訓練の中で、夜間想定訓練を、実際に夜間帯に実施する。	・夜間想定訓練を実施する際は、夕方(暗くなってから)取り組む。最初は、職員のみで行い、実施する中で、危険をとまなう場所などを把握したうえで、入居者も訓練に参加していただく。	1年
2	33	・入居者、ご家族、往診、訪問看護と相談のうえ、看取りの方への対応をしている。新人職員や、看取りを経験していない職員も増え、急変時などの対応を一人一人がきちんと把握できていないと思われるため、改めて確認する必要がある。	・「医療連携体制及び看取りに関する指針」を活用し、入居者、ご家族の意向を尊重した対応が適切に行えるように全職員での研修(学習会)の取り組みを行う。	・部署会議などの時間を利用し、「医療連携体制及び看取りに関する指針」を読み合わせを行う。不安に思うことなどを出し合うことで、対応策を職員間で共有する。	1年
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。